

林業研究・技術開発推進ブロック会議育種分科会と特定母樹等普及促進会議を開催

9月から10月にかけて、林業研究・技術開発推進ブロック会議育種分科会が、林野庁、(国研)森林研究・整備機構共催で開催されました。この会議は、林野庁、林木育種センター、都道府県等の連携による林木育種の推進を目的として毎年、北海道、東北、関東・中部、近畿・中国・四国、九州の5ブロックで開催されています。林木育種センターからは成長に優れたスギ無花粉品種の開発にかかる情報提供や原種苗木の計画的な配布等について説明しました。

関東・中部ブロック育種分科会では、室内協議の翌日に愛知県で現地検討が開催され、愛知県森林・林業技術センターで設定・管理している少花粉スギ採種園(写真1)等を視察し、活発な意見交換が行われました。



写真1 少花粉スギ採種園での現地検討の様子

また、北海道、東北、近畿・中国・四国ブロックについては、この会議と併せて特定母樹等普及促進会議を開催し、特定母樹の普及等について議論を行いました。なお、関東地区特定母樹等普及促進会議は8月に山梨県富士吉田市で開催し、主にカラマツ特定母樹等を普及するための取組について、林野庁、都県等の関係機関、民間事業者が参加し、意見交換と現地検討を行いました。

※紙へリサイクル可



表紙タイトル写真

スギ精英樹等をさし木で増殖しています。

一般公開「^{しんりん}親林の集い」を開催

10月26日(土)に、林木育種センターの一般公開「第24回親林の集い」を開催しました。前日は豪雨でしたが、天気が急速に回復し約1,100名と多くの方々にご来場いただきました。



写真1 研究紹介コーナー

研究紹介コーナー(写真1)やクイズラリーの他、近隣の中学校等にご協力をいただき、吹奏楽等の演奏を行いました。また、茨城森林管理署、常陸の森クラブ、森林総合研究所、森林整備センター、森林保険センターにも出展いただき、リース作り、木の鉛筆立て作り、ランプシェード作り(写真2)、漢字当てクイズ、葉書作りなど、来場者に楽しく体験していただきました。



写真2 ランプシェード作り(森林総合研究所)

来年も同時期に「親林の集い」を開催する予定ですので、是非ご来場下さい。

(企画部 育種企画課)

林木育種情報 No.32

令和元年 11月 29日発行

国立研究開発法人

森林研究・整備機構 森林総合研究所 林木育種センター
〒319-1301 茨城県日立市十王町伊師 3809-1

TEL : 0294-39-7000(代) FAX : 0294-39-7306

ホームページ <https://www.ffpri.affrc.go.jp/ftbc/index.html>